台形・ひし形の 面積



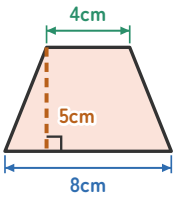
ポイント

台形 ＝（上底＋下底）× 高さ ÷ 2　　ひし形 ＝ 対角線 × 対角線 ÷ 2

台形は、上底と 下底を たしてから 高さを かける。（ ）を わすれない。

1 台形の 面積を 求めましょう。 きほん

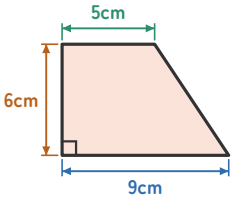
(1)



式 (4＋8)×5÷2＝30

答え 30 cm²

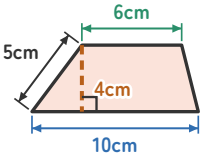
(2)



式 (5＋9)×6÷2＝42

答え 42 cm²

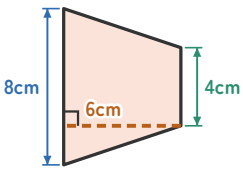
(3)



式 (6＋10)×4÷2＝32

答え 32 cm²

(4)



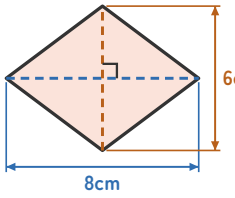
式 (4＋8)×6÷2＝36

答え 36 cm²

（上底＋下底）×高さ÷2。(2) 左の 辺が 底辺に 垂直なので、6cm が 高さ。(3) 5cm は ななめの 辺。(4) 平行な 2つの 辺（4cm と 8cm）が 上底と 下底。その 間の 6cm が 高さ。

2 ひし形の 面積を 求めましょう。(3) は 正方形です。 きほん

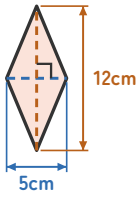
(1)



式 8×6÷2＝24

答え 24 cm²

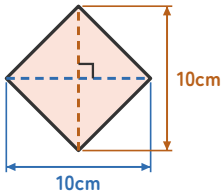
(2)



式 5×12÷2＝30

答え 30 cm²

(3)

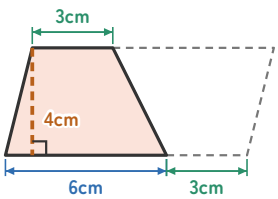


式 10×10÷2＝50

答え 50 cm²

対角線×対角線÷2（まわりを かこむ 長方形の 半分だから ÷2）。(1) 8×6÷2　(2) 5×12÷2　(3) 正方形も、対角線が 垂直に 交わるので、ひし形の 公式で 求められる。

3 同じ 台形を 2つ ならべて、平行四辺形を 作りました。□に あてはまる 数を 書きましょう。 ★チャレンジ



(1) 平行四辺形の 底辺は 9 cm

(2) 平行四辺形の 面積は 36 cm²

(3) 台形 1つの 面積は 18 cm²

(1) 下底＋上底＝6＋3　(2) 9×4　(3) 平行四辺形の 半分で 36÷2。これが 台形の 公式（上底＋下底）×高さ÷2 の 意味。

答えを 見たら、もう いちど やってみよう。

赤い 字が 答え。